



SMART MAP PRO

差分マップ全国詳細版2011

VIE-X08/X08S/X088/
NCA1 V6 650(A)/C9A1 V6 650(A)/
NCA2 V6 650/C9A2 V6 650/
H0016AJ010/VIE-X08SF専用

HCE-V601A

取扱説明書

安全のために必ずお守りください.....	2
地図データについて	4
交通事故防止等安全確保のために必ずお守りください.....	6
差分マップ更新方法について	7
認証作業を行う.....	8
オンライン認証手順.....	8
Web事前認証手順	13
差分更新を行う.....	19
追加機能について.....	22
こんなときは	27

お客様へ

- お使いになる前に説明書をよくお読みのうえ、理解してからお使いください。
- お読みになった後も、説明書を手元に置いてご使用ください。

差分 マップ



安全のために必ずお守りください

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。説明書の指示を守らなかった事による不具合に対して、当社は責任を負いかねます。この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 禁止	• 運転中は操作をしたり、画面を見たりしないでください。事故・ケガの原因になります。操作や画面を見る場合には、安全な場所に停車してください。 • 本商品をオーディオ用プレーヤー、映像用DVDプレーヤーでは絶対に再生しないでください。大音響により耳に傷害を被ったり、驚いたりして交通事故を招くおそれがあります。また、スピーカーを破損するおそれがあります。
 禁止	 強制
音や画面が出ない、異物が入った、煙が出る、変な臭いがしたときには、ただちに使用を中止して、お買い上げ店に相談してください。事故・火災・感電の原因になります。	



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

	ナビゲーションによるルート案内は、参考情報です。実際の交通規則を守って運転してください。
 禁止	車以外には使わないでください。感電・ケガの原因になります。
 禁止	車外の音が聞こえる音量でお使いください。事故・故障または聴力障害の原因になります。
 禁止	ディスク挿入口には、指や異物を入れないでください。ケガ・故障の原因になります。

取り扱い上のご注意

本機(ナビゲーション)の近くでは無線機等を使わない

- 本機側の雑音や誤動作の原因になったり、無線機等の正常な送受信ができなくなる場合があります。
無線機等は、本機から離れてご使用になることをお勧めします。
また、リモコンスターター、カーセキュリティも誤動作の原因になる場合があります。

お読みください

- マニュアルに記載されているソフトウェアは、ライセンスの所有者にのみ供給され、同ライセンスの許可する条件のもとでのみ使用することが許されます。
- 当該ライセンスが許可している場合を除き、本出版物のいかなる部分もアルパイン株式会社の書面による事前の許可無しには、いかなる条件下でも、また電子的、機械的、録音、その他のいかなる手段によっても、コピー、検索システムの記憶、または電送を行うことはできません。
- 本マニュアルに記載された内容は、情報の提供のみを目的にしており、予告無しに変更されることがあります。
- 本製品が有する機能において、お客様の使用目的に必ず合致するとの保証は致しかねます。
- 本ディスク収録の内容に誤字・脱字・位置ずれ等の表記または内容に関する誤りに対して、取り替え・代金の返却は致しかねます。
- 本ディスクは業務用に使用することはできません。

この説明書について

- 本ディスクの情報は、調査時期やその取得方法により、現場の状況と異なる場合があります。また、日々刻々と変わる道路状況や交通規則には対応できません。あくまで参考情報としてご利用ください。ナビゲーションを安全に且つ楽しくご利用いただくためには、お客様の適切な判断と安全運転への心がけをお願いいたします。
 - 記憶情報は、「操作の間違い」もしくは「記憶部分の交換が必要な修理」によって入力した情報が消えてしまうことがあります。定期的に控えるようにしてください。
- 製品に添付された各種説明書などの印刷物は必ずお読みください。これら書類の指示を守らなかったことによる不具合に対しては、当社は責任を負いかねます。

地図データについて

収録データについて

■ 収録データの補足説明

- ※1 「個人宅電話番号・名称データ」による「電話番号」検索は公開「電話番号」及び公開電話番号登録者「名字」の入力で、地域により格差がありますがデータ収録内で全国平均91%の精度でのピンポイント検索が可能です。なお、検索された物件の一部では家形図周辺の検索表示になる場合があります。また、電話番号非公開訪問先宅（データ収録外物件）については入力電話番号「局番」周辺の位置検出となります。
- ※2 「住所検索データ」による「住所」検索は住所の整備状況により一部検索出来ない住所があります。また、検索された住所の一部では家形図周辺の検索表示になる場合があります。尚、住所データは事業所および施設の住所データも含みます。
- ※3 「50音データ」及び「タウンページ電話番号データ」によるピンポイント検索は、全国平均99%の精度でのピンポイント検索が可能です。また、国土地理院発行地図の番号未掲載や電話番号登録時の状況により周辺地域による位置検出となる場合があります。なお、収録されているデータは2010年11月時のタウンページデータです。
- ※4 市街地カバー面積は、収録地域によって全域をカバーしていない場合があります。

地図・情報について

このアルパインナビゲーションシステムの「地図」は「全国デジタル道路地図データベース」と「交通規制データベース」をもとに、株式会社ゼンリンが独自に収集した情報（高速道路・有料道路は2010年12月までに、国道・都道府県道は2010年9月現在までに）を網羅し、作成したものです。本品に収録されている情報は、調査時期やその取得方法により、現場の状況と異なる場合があるため、使用に際しては、実際の道路状況および交通規制に従ってください。地図の内容は、予告なく新しい地図データに更新されることがあります。抜け道データは、昭文社「マップル渋滞ぬけみちデータ」(2010年12月)に基づき作成しています。

■ 地図著作権について

- このナビゲーションに搭載されている地図の内容の一部または全部の複製を禁じます。
- ©2007 財団法人日本デジタル道路地図協会
- この地図作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の2万5千分の1地形図を使用しています。（承認番号 平20業使、第204-759号）
- この地図作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の50万分の1地方図を使用しています。（承認番号 平21業使、第757-252号）
- この地図作成に当たっては、財団法人日本デジタル道路地図協会発行の全国デジタル道路地図データベースを使用しました。（測量法第44条に基づく成果使用承認 07-173）
- この地図に使用している交通規制データは、道路交通法及び警察庁の指導に基づき全国交通安全活動推進センターが公開している交通規制情報を使用して、MAPMASTERが作成したものを使用しています。
- 「VICS」は財団法人道路交通情報通信システムセンターの商標です。
- 本品に使用している渋滞統計情報は、過去の統計情報を基にした渋滞情報表示となります。（予測データ提供元：NTTデータ、予測の元となる情報：JARTIC/VICSセンター）

©2011 MBA, Inc.

©2011 ZENRIN CO., LTD.

©2010 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE EAST CORPORATION

©2010 NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE WEST CORPORATION

©ジオ技術研究所

©2011 ALPINE ELECTRONICS, INC.

で注意

■ 東日本大震災被災地域の地図情報についてのご案内

弊社ナビゲーション製品は、震災以前の地図情報を収録しております。下記対象エリアにおいては、実際の道路状況と地図情報が一致しない場合、正しい案内を行うことができません。対象エリアで製品をご使用になる際は、実際の道路状況や交通規制に従って、安全運転をお願いいたします。

対象エリア：青森県/岩手県/宮城県/福島県/茨城県/千葉県の一部

個人宅電話番号・名称データについて

個人宅電話番号・名称データは、おおむね2010年10月までに収集されたデータを使用しております。

※ 個人情報保護に関する基本方針、およびナビゲーション地図に搭載されております個人データのお取り扱いにつきましては下記アドレスのホームページを御覧ください。
<http://www.alpine.co.jp/>

VICS®について

VICSによる渋滞・混雑などの情報を地図上に表示するため、あらかじめ地図DISCに情報提供用の道路単位(VICSリンク)を設定しています。道路形状や交通情報収集施設の変化にともない、より正確な情報提供表示を行うために、毎年情報提供単位が追加・変更されます。このためにVICSによる地図情報表示は「本製品」発売後、概ね3年程度で一部のエリアでVICSの地図情報が表示されなくなる場合があります。より正確な情報を表示するためには最新の地図DISC(別売)をご使用ください。(本製品の道路単位は2010年11月版です)

Gracenote音楽認識サービスについて

音楽認識技術と関連情報はGracenote®社によって提供されています。

Gracenoteは、音楽認識技術と関連情報配信の業界標準です。

詳細は、Gracenote®社のホームページwww.gracenote.comをご覧ください。

Gracenote, Inc.提供のCDおよび音楽関連データ: copyright © 2000-present Gracenote.

Gracenote Software, copyright © 2000-present Gracenote.

本製品およびサービスには、Gracenoteが所有する1つまたは複数の特許が適用されます。

適用可能な一部のGracenote特許の一覧については、GracenoteのWebサイトをご覧ください。

Gracenote, CDDb, MusicID, MediaVOCS, Gracenoteのロゴとロゴタイプ、および“Powered by Gracenote”ロゴは、米国および/またはその他の国におけるGracenoteの登録商標または商標です。

Gracenoteサービスの使用については、次のWebページをご覧ください: www.gracenote.com/corporate



- ▶ 「Gracenote®音楽認識サービス」によって提供されたデータについては、内容を100%保証するものではありません。
- ▶ 本ディスクには、おおむね2011年1月末までのデータが収録されております。

交通事故防止等安全確保のために必ずお守りください

この取扱説明書では、安全にかかわる注意事項を、その危険の大きさの程度に応じて、次のように分類して記載しています。



その危険を回避できなかった場合に、死亡又は重傷を負う可能性のあるもの

- **運転者は、走行中に操作をしないでください。**
運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。
- **操作は、安全な場所に車を停止させてからおこなってください。**
安全な場所以外では追突、衝突されるおそれがあります。
- **運転中は、画面を注視しないでください。**
運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。
- **常に実際の道路状況や交通規制標識・標示などを優先して運転してください。**
本商品に収録されている地図データ、交通規制データ、経路探索、音声案内などが実際と異なる場合があるため、運転を誤り、交通事故を招くおそれがあります。
- **一方通行表示については、常に実際の交通規制標識・標示を優先して運転してください。**
一方通行表示は全ての一方通行道路について表示されているわけではありません。
また、一方通行表示のある区間でも実際にはその一部が両面通行の場合があります。
- **本商品を救急施設などへの誘導用に使用しないでください。**

差分マップ更新方法について

差分マップ更新を行うには携帯電話をナビゲーションに接続して行う【オンライン認証】と、自宅のパソコンや携帯電話からあらかじめ認証キーを取得する【Web事前認証】の2通りあります。

■【オンライン認証】による差分マップ更新手順(8ページ参照)

オンライン認証は携帯電話とナビゲーション本体を接続し、更新作業に必要な認証キーをオンラインで取得する方法です。

あらかじめアルパインホームページでお客様登録、製品情報の登録をされている方にお勧めです。

※ 携帯電話/スマートフォンの一部の機種によっては、オンライン認証を利用できない場合があります。携帯電話/スマートフォンの適合状況は28ページのURLを参照しアルパインホームページで確認してください。

■【Web事前認証】による差分マップ更新手順(13ページ参照)

Web事前認証は更新作業をする前に、自宅のパソコンや携帯電話で更新作業に必要な認証キーをアルパインホームページで取得する方法です。

アルパインホームページでお客様登録、製品情報をこれから登録される方にお勧めです。

認証作業を行う

オンライン認証手順

オンライン認証による差分マップ更新の流れ

■ オンライン認証を行う(8ページ)

1. <車の中で>事前準備
携帯電話の接続機器設定を行う。
2. <車の中で>プログラム更新を行う。
赤色のディスク【disc1】を使用します。
約15分。エンジンON/停車中の状態で行い、一切の操作を行えません。
3. <車の中で>オンライン認証を行う。
緑色のディスク【disc2】を使用します。



■ <車の中で>差分更新(19ページ)

1. データコピー:約20分。エンジンON/停車中の状態で行い、一切の操作を行えません。
2. プログラム更新:約10分。エンジンON/停車中の状態で行い、一切の操作を行えません。
3. 地図更新(アップデート):約4時間。通常の操作が可能です。
4. 更新終了

オンライン認証を行う

1. <車の中で>事前準備

携帯電話をナビゲーションに接続する場合、BLUETOOTH接続または別売の携帯電話接続ケーブルを使用し接続します。

オンライン認証を行うには事前に携帯電話の接続および通信機能の設定が必要です。既に設定済みの場合は、ナビゲーションと携帯電話の通信を確認し、手順2. <車の中で>プログラム更新を行う(11ページ)へ進んでください。

1-1.携帯電話の接続機器設定を行う

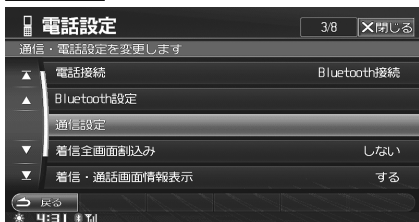
接続機器設定の前に、接続方法BLUETOOTH接続またはケーブル接続を設定してください。設定方法はナビゲーション付属の取扱説明書「設定・編集」-「電話接続方法を設定する」を参照してください。

1-2.接続先を選んで登録する

通常は「接続先を選んで登録する」の操作を行います。

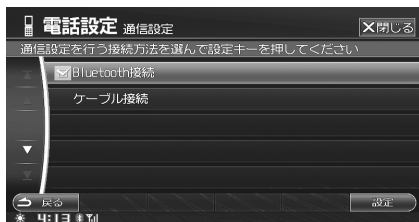
使用する携帯電話を選択するだけで、接続先の設定などが自動的に行われます。独自にプロバイダを設定している方のみ、「接続先を編集する」の操作を行ってください。詳しくはナビゲーション付属の取扱説明書「接続先を編集する」を参照してください。

- 1 **メニュー** を押します。
メニュー画面が表示されます。
- 2 **設定・編集** にタッチします。
設定・編集画面が表示されます。
- 3 **電話設定** にタッチします。
電話設定画面が表示されます。
- 4 **通信設定** にタッチします。



通信設定画面が表示されます。

- 5 **Bluetooth接続** または **ケーブル接続** にタッチして選び、**設定** にタッチします。



- Bluetooth 接続の場合は手順6 に進んでください。
- ケーブル接続の場合は手順7 に進んでください。

6 登録されている携帯電話の中から、設定を行う携帯電話をタッチして選び、**設定** にタッチします。

7 表示されているリストから接続先をタッチして選択し、**登録** にタッチします。



選択した接続先が登録されます。

1-3.認証情報を入力する

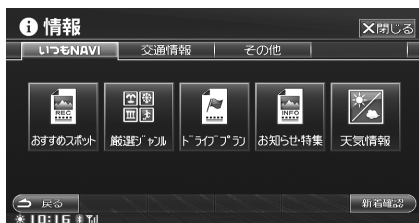
認証情報入力とは初回のみ必要です。既に設定済みの場合は、必要はありません。

1 **メニュー** スイッチを押します。
メニュー画面が表示されます。

2 **情報** にタッチします。

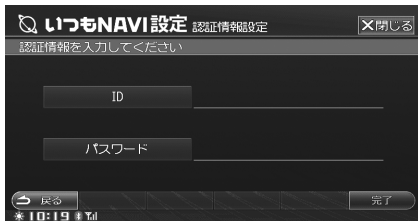
3 **いつもNAVI** または **its-moDrive** タブにタッチして画面を切りかえます。

4 **いつもNAVI** または **its-moDrive** 画面のいずれかのタッチスイッチ(**戻る** と **閉じる** 以外)にタッチします。



認証情報設定画面が表示されます。

5 ID にタッチし、IDを入力し **完了** にタッチします。



→お客様登録時のID(E-mail)を入力します。

6 パスワード にタッチし、パスワードを入力し **完了** にタッチします。

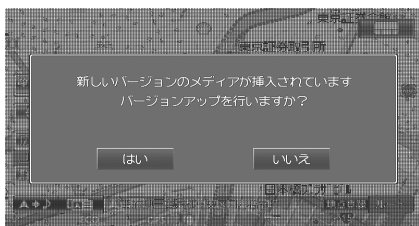
→お客様登録時のパスワードを入力します。

7 再度 **完了** にタッチします。

- **完了** タッチ後、通信が開始され通信費が発生します。通信費はお客様負担になりますのでご注意ください。
- 通信開始後「認証情報を確認しました」のメッセージが表示され認証完了です。

2. <車の中で>プログラム更新を行う

1 レーベル面を上にして、DVD/CD挿入口に**赤色のディスク [disc1]**を挿入します。確認メッセージが表示されたら **はい** にタッチすると、プログラム更新を開始します。



プログラム更新が終了すると再起動します。

- 再起動後、ディスクを取り出します。

▶ プログラム更新には約15分かかります。

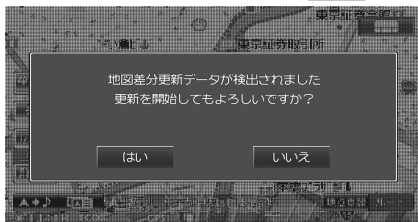
注意

- プログラム更新中は、電源のON/OFFなど、一切の操作を絶対に行わないでください。

3. <車の中で>オンライン認証を行う

1 レーベル面を上にして、DVD/CD挿入口に緑色のディスク **[disc2]**を挿入します。

2 下記の画面が表示されたら、**はい** にタッチします。



認証画面が表示されます。

- 確認メッセージで **いいえ** にタッチした場合には、一度ディスクを取り出して再度挿入してください。

3 **オンライン** にタッチします。



ディスクシリアル入力画面が表示されます。

- オンラインタッチ後、通信が開始され通信費が発生します。通信費はお客様負担になりますのでご注意ください。

4 ディスクシリアル番号を入力し、**完了** にタッチします。



認証を行います。認証に成功すると、自動的にデータコピーが始まります。

- 本ディスクのシリアル番号は、本書裏表紙①をご覧ください。

➔「差分更新を行う」(19ページ)へ進んでください。

Web事前認証手順

Web事前認証による差分更新の流れ

■ Web事前認証を行う(13ページ)

1. <車の中で>事前準備
本体シリアルNo.を確認する。
2. <自宅のパソコンなどから>認証キー番号を取得する。
3. <車の中で>プログラム更新を行う。
赤色のディスク【disc1】を使用します。
約15分。エンジンON/停車中の状態で行い、一切の操作を行えません。
4. <車の中で>認証キー番号を入力する。
緑色のディスク【disc2】を使用します。



■ <車の中で>差分更新を行う(19ページ)

1. データコピー: 約20分。エンジンON/停車中の状態で行い、一切の操作を行えません。
2. プログラム更新: 約10分。エンジンON/停車中の状態で行い、一切の操作を行えません。
3. 地図更新(アップデート): 約4時間。通常の操作が可能です。
4. 更新終了

Web事前認証を行う

1. <車の中で>事前準備

あらかじめナビゲーション本体のシリアルNo.を、バージョン情報画面から調べておきます。

1

メニュー スイッチを押します。

メニュー画面が表示されます。

2

情報 にタッチします。



3

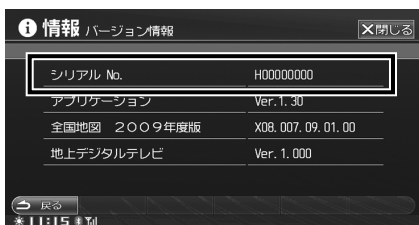
その他 タブにタッチした後、**バージョン情報** にタッチします。



バージョン情報が表示されます。

4

シリアルNo.を本書の裏表紙「②製品本体のシリアルNo.」欄にメモします。



- Hから始まる番号であることを確認してください。
- シリアルNo.の最後にアルファベットがある場合、アルファベットまでメモしてください。
- I(アイ)、O(オー)はシリアルNo.に使用していませんので、ご注意ください。

2. <自宅のパソコンなどから>認証キー番号を取得する

地図データの更新を行うには、アルパインホームページでのお客様登録、及びユーザーズルームでのお持ちのナビゲーションの登録が必要です。必ず登録を行ってください。

尚、Web上の画面デザインに関しましては予告なしに変更される可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

- ▶ パソコンからの操作を例に説明していますが、携帯電話からも同様に操作することができます。

1 アルパインホームページ(www.alpine.co.jp)にアクセスして、「お客様サポート」をクリックします。



- お客様登録がお済みでない方は手順2に進んでください。
- お客様登録がお済の方は手順3に進んでください。

▶ 携帯サイトからのご登録

<http://www.alpine.co.jp/mobile>へアクセスいただき登録することもできます。

右のQRコードから、
アルパイン携帯サイトへ
アクセスできます



2 「お客様登録」をクリックし、ホームページ上の手順に従って操作を行ってください。

- お客様登録がお済みになりましたら、「User's Room」へ進みます。

|| お客様登録



↑ ↑
お客様登録 User's Room

3 「User's Room」にアクセスしてログインします。



User's Room: <https://secure.alpine.co.jp/urs/top.html>

4 「ご登録いただいている製品」からお持ちのナビゲーションを選択し、「製品サービス」をクリックします。

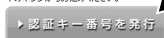


5 「差分マップ認証キー発行」をクリックします。



6 「認証キー番号を発行」をクリックします。

登録されている製品のシリアルNo.をご確認の上、下のボタンからお進みください。



7 次の2項目を入力して「入力確認へ」をクリックします。

(1) 製品本体のシリアルNo.

- Hから始まる番号であることを確認してください。
- シリアルNo.末尾にアルファベットがついている場合は必ず入力してください。
- シリアル番号には「O(オー)」や「I(アイ)」は使用しておりませんのでご注意ください。

(2) 本ディスクのシリアル番号

- 取扱説明書・裏表紙「①本ディスクのシリアル番号」欄の番号を入力してください。

▶ 本ディスクのシリアル番号は、本書裏表紙をご覧ください。

8 入力した製品本体のシリアルNo.とディスクシリアル番号を確認し、「認証キー発行」をクリックします。

差分マップ 認証キー発行

製品情報確認

認証キー発行には、入力された製品のシリアルNo.が地図更新を行う製品本体と一致している必要があります。一致していない場合、地図更新を行えませんので、再度認証キー発行をしていただくことになります。
事前に製品本体でシリアルNo.の確認をお願いします。

製品本体のシリアル No.	H00000000
差分マップ全国詳細版 差分マップ全国詳細版のシリアル番号	差分マップ全国詳細版201000版 X00専用 01 EX - 0000 - 0000 - 0000

修正 認証キー発行

FAQよくあるお問い合わせ ヘルプ

- ▶ 認証キーの発行は1度しか行えませんが、発行前に必ず本体シリアルNo.とディスクシリアル番号が正しいことを確認してください。

9 認証キー番号を本書裏表紙の「③認証キー番号」欄にメモします。

- 発行した認証キー番号を携帯電話へメール送信し、携帯電話を参照しながらナビゲーションに認証キー番号を入力することもできます。

差分マップ 認証キー発行

認証キー発行完了

認証キー番号の発行を完了しました。

製品本体のシリアル No.	H00000000
差分マップ全国詳細版 差分マップ全国詳細版のシリアル番号	差分マップ全国詳細版201000版 X00専用 01 EX - 0000 - 0000 - 0000

認証キー番号 0238 - 1979 - 00000000

発行された認証キー番号をお客先に伝えてください。
購入された「差分マップ全国詳細版」に含まれる差分マップディスクを製品本体に挿入されます。認証キー番号を入力する画面に切り替わりますので、お控えになった認証キー番号を入力してください。
入力が完了しますとデータの更新が始まります。地図データの転送は20分程度かかりますので、エンジンをつけたお待ちください。

※この画面で「IP DATA」ボタンが押出ていることが確認できましたら、エンジンをつけても問題ありません。
転送された地図データは自動でアップデートされますので、そのままお使いください。
※自動アップデートには約1時間程度要しますが、その間に通常使用はしても大丈夫です。
（自動アップデートに直す場合は、お客様の利用履歴や利用状態によって前後いたします。）

以下の登録済みE-Mailアドレスに認証キー番号を送信しました。
E-Mail: 00000000@000.0000.00.jp

私のE-Mailアドレスに送信する場合は、下記を入力の上、送信ボタンをクリックしてください。
携帯電話がアドレスを登録したことも、おまかせ認証キーを入力したいときに、携帯電話の受信履歴から簡単操作が可能です。なお、「FAX」指定受信に利用されている場合は、「register@alpine.co.jp」を受信してください。

E-Mail 送信 送信

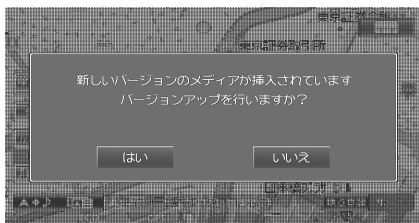
閉じる

FAQよくあるお問い合わせ ヘルプ

© ALPINE ELECTRONICS, INC. All Rights Reserved

3. <車の中で>プログラム更新を行う

- 1 レーベル面を上にして、DVD/CD挿入口に赤色のディスク **[disc1]**を挿入します。確認メッセージが表示されたら **はい** にタッチすると、プログラム更新を開始します。



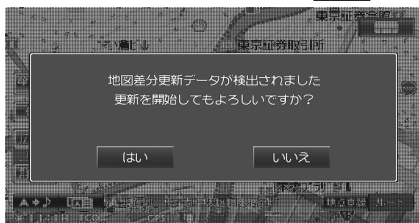
プログラム更新が終了すると再起動します。

- 再起動後、ディスクを取り出します。

▶ プログラム更新には約15分かかります。

4. <車のなかで>認証キー番号を入力する

- 1 レーベル面を上にして、DVD/CD挿入口に緑色のディスク **[disc2]**を挿入します。
- 2 下記の画面が表示されたら、**はい** にタッチします。



認証画面が表示されます。

- ▶ 確認メッセージで **いいえ** にタッチした場合には、一度ディスクを取り出して再度挿入してください。

3

認証キーを入力し、**完了** にタッチします。

- 17ページでメモした本書裏表紙の「③認証キー番号」を参照して、認証キーを入力します。



認証を行います。認証に成功すると、自動的にデータコピーが始まります。

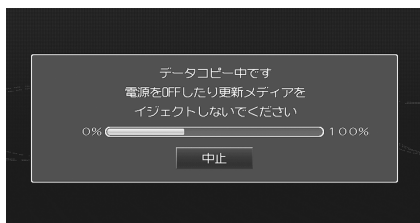
- ▶ **完了** にタッチ後、「認証キーが間違っています」のメッセージが表示された場合は、「認証キーが間違っています」と表示されたら？(28ページ)を参照してください。

➡「差分更新を行う」(19ページ)へ進んでください。

差分更新を行う

1

オンライン認証でディスクシリアル番号を入力、またはWeb
事前認証の認証キー番号を入力し **完了** にタッチすると下記
画面が表示されデータコピーが始まります。



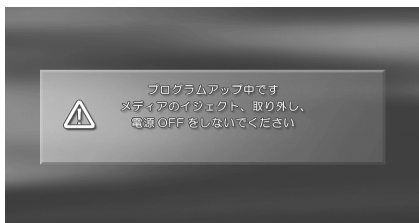
- ▶ データコピーには約20分かかります。

注意

データコピー中は、次のことに注意してください。

- お車を停車させ、エンジンONの状態で行う。
- ディスクのイジェクトは行わない。
- 電源のON/OFFを行わない。ハードディスクのデータが破損することがあります。
- エンジンキーのポジションを動かさない。
- 一切の操作を行わない。

2 データコピーが終了すると再起動し、自動的にプログラムの書きかえが始まります。



プログラムの書きかえが終了すると、自動で再起動を行います。

- ▶ 「プログラムアップ中」の画面のまま約10分後に再起動します。

注意

- プログラム更新中は、電源のON/OFFなど、一切の操作を絶対に行わないでください。

3 再起動後オープニング画面が表示され、モード画面(地図画面やDVD画面)が表示されるとプログラム更新は完了です。画面下のほうに「UPDATE」進捗バーが出ていることを確認し、ディスクを取り出してください。

<画面表示例>



UPDATE進捗バー

進捗バーは地図更新(アップデート)中であることをあらわします。

- ▶ 地図更新(アップデート)終了までには約4時間かかります。
- ▶ 製品のバージョンが更新されたことを、Web事前認証・手順1.「事前準備」(13ページ)から確認してください。

更新後地図バージョン:2011年度版

更新後アプリケーションバージョン

- VIE-X08/NCA1 V6 650(A)/C9A1 V6 650(A):Ver.3.00
- X08S/X088/NCA2 V6 650/C9A2 V6 650/H0016AJ010/
VIE-X08SF:Ver.2.00

- ▶ 本ディスクは、音楽/映像コンテンツ・ディスクではありません。そのため、手順**2**の再起動後には必ず本ディスクを取り出してください。再起動後であれば本ディスクを取り出しても地図更新(アップデート)には影響ありません。
- ▶ 地図更新(アップデート)中は、通常の操作を行っても問題ありませんが一部の動作が若干遅くなります。
また、お車のエンジンを切ったり、電源のOFFを行っても影響ありません。
次に電源をONにした際に、引き続き地図更新が開始されます。
- ▶ 地図更新(アップデート)中にCD録音を行うと、録音が優先されるため地図更新(アップデート)が一時的に中止されます。UPDATE進捗バーも表示されません。

4 「UPDATE」進捗バーが消えれば、地図更新は完了です。

- ▶ 高速道配信について
本ディスクでバージョンアップを行うと、2011年度版高速道配信サービスがご利用可能になります。

追加機能について

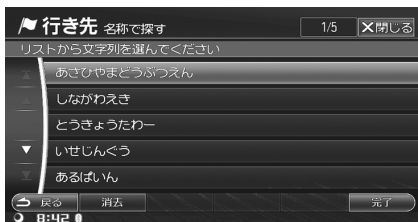
お客様がご使用になっている製品およびアプリケーションバージョンによっては、既に追加されている機能もあります。

検索履歴機能について

検索履歴画面に **消去** **完了** スイッチが追加になりました。それに伴い、操作が一部変更になります。ナビゲーション付属の取扱説明書「検索履歴を使用する」を参照してください。

■ 検索履歴を使用する

- 1 **検索履歴** にタッチします。
以前入力した文字列がリスト表示されます。
- 2 リストから希望の名称にタッチします。



- 3 **完了** にタッチします。
選んだ文字列が入力されている状態で、文字入力画面に戻ります。
 - 20件を超えた場合は、古いものから順に削除されます。

■ 検索履歴を消去する

- 1 検索履歴画面で消去したい履歴にタッチします。
- 2 **消去** にタッチします。
 - すべての検索履歴を消去するには **消去** にタッチし続けます。
- 3 メッセージが表示されたら **はい** にタッチします。
履歴が消去されます。

its-moDrive履歴について

ナビゲーション本体の画面表示が「its-moDrive」のお客様へ

its-moDrive履歴を消去することができるようになりました。それに伴い、操作が一部変更になります。

また、サービス名称が「its-moDrive」から「いつもNAVI」に変更になりましたが、いつもNAVIのサービスで従来通りご利用になれます。

- ・ ナビゲーション本体の画面表示が「いつもNAVI」の場合、本機能は既に対応されています。

おすすめスポット履歴画面

消去 スイッチが追加になりました。ナビゲーション付属の取扱説明書「おすすめスポット履歴を見る」を参照してください。履歴消去の方法は下記の通りです。

1 おすすめスポット履歴画面で消去したい履歴にタッチします。



2 **消去** にタッチします。

- ・ すべての履歴を消去するには **消去** にタッチし続けます。

3 メッセージが表示されたら **はい** にタッチします。 履歴が消去されます。

- ▶ 割り込み表示されたおすすめスポット画面では、履歴を消去することはできません。

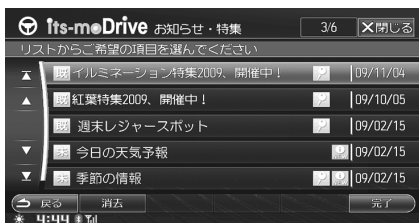
お知らせ・特集履歴画面/天気情報履歴画面

消去 **完了** スイッチが追加になりました。それに伴い、操作が一部変更になります。ナビゲーション付属の取扱説明書「お知らせ・特集を表示する」または「天気情報履歴」を参照してください。

■ 履歴を表示する

- 1 「お知らせ・特集リスト画面」または「天気情報履歴」で希望の項目にタッチします。

<お知らせ・特集リスト画面>



<天気情報履歴画面>



- 2 **完了** にタッチします。
お知らせ・特集リスト画面の場合、選んだ項目の詳細画面が表示されます。
天気情報画面の場合、選んだ履歴の情報画面が表示されます。

■ 履歴を消去する

- 1 「お知らせ・特集リスト画面」または「天気情報履歴」で消去したい履歴にタッチします。

- 2 **消去** にタッチします。
• すべての履歴を消去するには **消去** にタッチし続けます。

- 3 メッセージが表示されたら **はい** にタッチします。
履歴が消去されます。

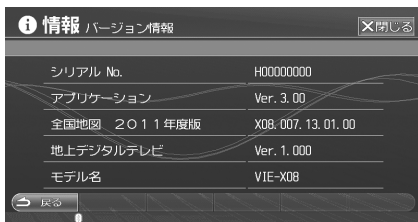
地図上の文字色について

地図上の文字色が一部変更になりました。

バージョン情報画面について

バージョン情報画面にモデル名が表示されるようになりました。ナビゲーション付属の取扱説明書「本機バージョン情報を表示する」を参照してください。

<更新後表示例(VIE-X08)>



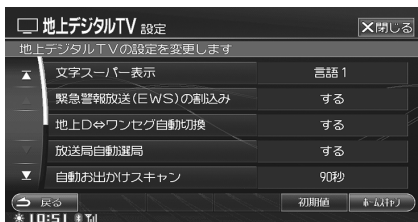
地上デジタルテレビ操作画面について

地上デジタルテレビ操作画面で、必ずプリセットスイッチ非表示画面が表示されていた仕様が変更になりました。最後に表示していた状態の操作画面が表示されるようになります。

自動お出かけスキャン機能(地上デジタルテレビ)

地上デジタルテレビ設定に、自動お出かけスキャン機能が追加になります。ナビゲーション付属の取扱説明書「地上デジタルテレビ設定」を参照してください。

<更新後>



一定時間チャンネルを受信できないトンネルなど、自動でお出かけスキャンを行うかどうか設定することができます。お出かけスキャンを行うまでの時間も設定できます(初期設定値は「30秒(受信確認ON)」)。

1 **自動お出かけスキャン** にタッチします。

2 **しない** **30秒(受信確認ON)**
60秒(受信確認ON) **60秒** **90秒**
120秒 のいずれかにタッチします。

しない : 自動お出かけスキャンを行いません。

30秒(受信確認ON)、60秒(受信確認ON)*:

トンネルなどのGPS受信ができない場所では自動お出かけスキャンは行われません。GPS受信が可能になってからの自動お出かけスキャンまでの時間設定をします。

※ 自動お出かけスキャン中にトンネルなどで GPS 受信ができなくなった場合は、スキャンを一時中断し GPS 受信が可能になってから再びスキャンを開始します。

60秒、90秒、120秒:

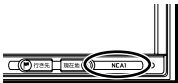
GPS受信に関わらず一定時間チャンネルを受信しない場合、自動でお出かけスキャンまでの時間設定をします。

3 **完了** または **✕** にタッチします。

▶ お出かけスキャンを実行すると、すでに登録されているチャンネルがある場合は、新しく登録した内容に書きかえられます。

受信状況により放送局を受信できない場合は、それまで登録されていたチャンネルが上書きされて何も登録されていない状態になります。

こんなときは

症状	原因	対処	参照ページ
「認証キーが間違っています」のメッセージが表示される	認証キー入力手順が間違っている。または入力した認証キーが間違っている	認証キーを正しく入力する	19ページ
		「認証キーが間違っています」と表示されたら？を参照してください	28ページ
プログラムアップデートしても、プログラムバージョンが上がらない	プログラムファイルが保存されているメディアが挿入されている	本ディスク以外のメディア(SDメモリーカード、USBメモリなど)を取り出した状態でアップデートを開始する	
更新できない、更新されない	更新中に走行した/更新中に電源ON/OFFした、など	再度本ディスクを挿入し、更新を実施する	
オンライン認証ができない	製品に携帯電話が正しく接続されていない	製品と携帯電話を正しく接続する	ナビゲーション取扱説明書「携帯電話を接続する」を参照
	ナビゲーション適合の携帯電話ではない	携帯電話がナビゲーションに適合しているかどうか確認する	28ページ
	通信設定が正しく設定されていない	通信設定を行う	ナビゲーション取扱説明書「通信機能の設定」を参照
	お客様登録がされていない。または製品登録がされていない	アルパインホームページでのお客様登録と、ユーザーズルームでの製品登録を行う	15ページ
ディスクが認識されない	ディスクが汚れている	柔らかいきれいな布で、ディスクの中心から外に向かってやさしく拭き取る	
製品のモデル名がわからない/ナビゲーションが本ディスク対応の製品かどうか確認したい	—	製品のモデル名を確認する 「VIE-X08」「VIE-X08S」 「VIE-X088」「VIE-X08SF」は 製品の左上、「NCA1」「C9A1」 「NCA2」「C9A2」は製品の右下 を確認する <VIE-X08>  <NCA1 V6 650(A)/ C9A1 V6 650(A)> 	

携帯電話/スマートフォンの適合状況

携帯電話/スマートフォンの適合状況は下記URLから確認してください。

■ VIE-X08/X08S/X088/H0016AJ010/VIE-X08SF

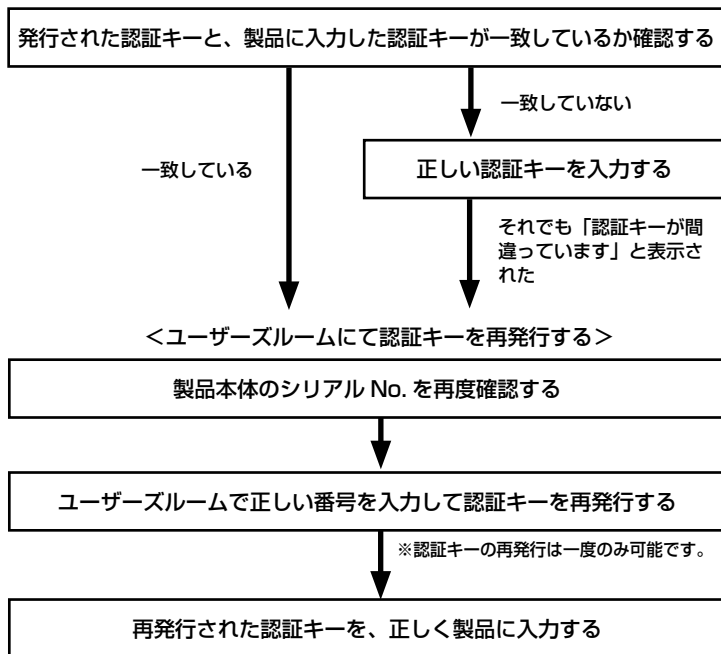
➔ <http://www.alpine.co.jp/support/>

■ NCA1 V6 650(A)/C9A1 V6 650(A)/NCA2 V6 650/C9A2 V6 650

➔ http://www.mazda.co.jp/accessories/navi_audio/bluetooth/bluetooth_alpine.pdf

「認証キーが間違っています」と表示されたら？

ディスクを挿入し、認証キーを入力した際に「認証キーが間違っています」と表示される場合は、下記の通り対処してください。



■ それでも「認証キーが間違っています」と表示されてしまったら？

インフォメーションセンターまで下記ご連絡ください。

- ▶ ご使用の製品本体のシリアルNo.
- ▶ お手持ちのディスクのシリアル番号(裏表紙「①本ディスクのシリアル番号」)

[illegible]

[illegible]

MEMO

① 本ディスクのシリアル番号

--

② 製品本体の シリアルNo.



--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

③ 認証キー番号



--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

- 仕様及び外観は、改良のために予告なく変更する場合があります。
- 本説明書の写真やイラストは、撮影・印刷条件により、実物と印象が相違する場合があります。
- 本製品は国内専用です。

お問い合わせはインフォメーションセンターへ

- インフォメーションセンター
＜一般回線ご利用のお客様用＞
TEL:0570-006636
※全国どこからでも市内通話料金でご利用頂けます。
＜携帯電話、IP電話、光電話等をご利用のお客様へ＞
TEL:048-662-6636
- 電話受付時間 9:30～12:00 13:00～17:30 (土日、祝日、弊社休業日を除く)
- 電話は混雑が予想されます。FAXでのお問い合わせをおすすめします。
FAX:048-662-6676
- ナビゲーションをお買い上げのお客様には、ユーザー登録をして頂くと、アルパインホームページ上からE-mailでのお問い合わせができます。どうぞご活用ください。
- アルパイン ホームページ <http://www.alpine.co.jp>
- FAQ(よくあるご質問) <http://faq.alpine.co.jp>
アルパイン製品に関して、お客様からよくあるご質問と回答をご紹介します。



アルパイン株式会社

Designed by ALPINE Japan

Printed in Japan(Y-723_D)

68-18693Z70-A